

委員長報告

●豊野支所庁舎建設対策調査特別委員会

支所庁舎は2階建てとし、保健センターを併設する。また、1階のみに事務スペースを設け、2階部分は市民センターとし、大会議室1室及び小会議室2室を設ける。市民センターの夜間の出入り用として専用の出入り口を設ける。今定例会に、造成・解体工事の予算を計上し、平成17年度中に終了する。平成18年度に本体工事に着工し、年度内の完成を予定しているとの報告であった。

●宇城市民病院経営調査特別委員会

市民病院の経営状況、政府管掌健診指定病院などについて検討した結果、入院患者を増やすための取り組み及び医師1名の招聘に市長と病院長が積極的に取り組むべきであるとの報告を行った。

●宇城市庁舎別棟建設対策調査特別委員会

これまでに大分市・別府市議会の議会棟の視察を含めて、計5回の委員会を開催した。委員会においては、執行部の庁舎別棟建設の基本計画に関する説明の後、委員からの意見・要望を聞き、委員会の意見として次の事項を反映させるべきと決定した。

●別棟の建設位置は、庁舎北側とする。

議場は、定数30名に見合う広さとし、60名収容の傍聴席を設ける。

●全員協議会室は、議場の傍らに設け、議会中は傍聴者控室に使用する。

議員控室は、会派別に大小7室設け、会派の改変に対応できるよう可動式の間仕切りを設ける。

●委員会室は、常任委員会の数が4委員会になっても対応できるよう4室設ける。

●議員の調査研究に資するため、図書室を設置し図書の実をを図る。

審議した議案・陳情とその結果

- | | | |
|-------|--|----|
| 第107号 | 宇城市不知火美術館条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 |
| 第108号 | 宇城市不知火温水プール条例の制定について | 可決 |
| 第109号 | 財産の無償譲渡について | 可決 |
| 第110号 | あらたに生じた土地の確認について | 可決 |
| 第111号 | 字の区域の変更について | 可決 |
| 第112号 | 損害賠償の額を定めることについて | 可決 |
| 第113号 | 土地改良事業の実施について | 可決 |
| 第114号 | 上天草・宇城水道企業団の規約の一部変更について | 可決 |
| 第115号 | 上天草・宇城水道企業団を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の一部変更について | 可決 |
| 第116号 | 平成17年度宇城市一般会計補正予算(第3号) | 可決 |
| 第117号 | 平成17年度宇城市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) | 可決 |
| 第118号 | 平成17年度宇城市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号) | 可決 |
| 第119号 | 平成17年度宇城市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号) | 可決 |
| 第120号 | 平成17年度宇城市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号) | 可決 |
| 第121号 | 平成17年度国民健康保険宇城市民病院事業会計補正予算(第2号) | 可決 |

- | | | |
|-----|---|------|
| ●陳情 | | |
| 第2号 | 農産物及び特産品の直売所設置を求める要望について | 採択 |
| 第4号 | 三角島原フェリー航路の存続に関する陳情 | 採択 |
| 第5号 | 三角、島原間における定期旅客フェリーの航路維持のための支援措置の実施についての陳情 | 継続審査 |

- | | | |
|---------|--------------------------------|----|
| ●議員提出議案 | | |
| 第31号 | 「真の地方分権改革の確実な実現」に関する意見書の提出について | 可決 |
| 第32号 | 議会制度改革の早期実現に関する意見書の提出について | 可決 |

- | | | |
|---------|---|----|
| ●市長提出議案 | | |
| 第89号 | 宇城市議会議員の定数を定める条例の制定について | 可決 |
| 第90号 | 宇城市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 |
| 第91号 | 宇城市営駐車場条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 |
| 第92号 | 宇城市農産物処理加工センター条例の制定について | 可決 |
| 第93号 | 宇城市食肉卸売市場条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 |
| 第94号 | 宇城市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 |
| 第95号 | 宇城市不知火温泉ふるさと交流センター条例の制定について | 可決 |
| 第96号 | 宇城市アグリパーク豊野条例の制定について | 可決 |
| 第97号 | 宇城市三角西港観光施設条例の制定について | 可決 |
| 第98号 | 宇城市三角駅前フィッシャーマンズワフ条例の制定について | 可決 |
| 第99号 | 宇城市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 |
| 第100号 | 宇城市総合健康福祉センター条例の制定について | 可決 |
| 第101号 | 宇城市豊野福祉センター条例の制定について | 可決 |
| 第102号 | 宇城市老人福祉センター条例の制定について | 可決 |
| 第103号 | 宇城市老人福祉センターの管理委託に関する条例を廃止する条例の制定について | 可決 |
| 第104号 | 宇城市元気老人交流施設条例の制定について | 可決 |
| 第105号 | 宇城市コミュニティーセンター条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 |
| 第106号 | 宇城市民館条例の一部を改正する条例の制定について | 可決 |



中山 弘幸 議員

古文書公文書の保存について

問 今回の合併により旧5町で相当量の行政文書が破棄されたが、その中には将来貴重な歴史資料となる文書



右山 剛 議員

アスベスト対策について

10月18日の夜、Aさんから電話があった。アスベスト健康被害の追跡調査をした中の一人である。現在、滋賀県

があったと思われる。今後どのように文書保存のシステムを構築するのか。

市長 古文書、公文書管理については、歴史的に重要な文書を選別し、保存を延長するか、永久的にするか選別していく。また本渡市の天草アーカイブス条例等を参考に、適切な公文書管理に取り組む。

教育特区の取り組みについて

問 外国語導入をきっかけに、宇城市全体の教育レベルの向上につながるかと確信する。外

に住んでおられる。電話の内容は「胸膜肥厚が心配になり彦根市民病院に検査に行ったところが中皮腫と診断された。びつくりした。『遅れていたら命を落とす状況であった』と医師が言った。私は今まで地元での中皮腫の事例がないので、今後のアスベスト健康被害の諸々の対策を講じる必要性を強く感じて、翌日、市と熊本県に連絡した。現在、Aさんは京都大学で2ヶ月間精密検査をされたが100%悪性中皮腫と診断でき

国語に親しむのは早いほうがいいので、小学校から中国語を取り入れる考えはないか。

市長 現段階では中国語は選択科目になっているが、早めはこの教育特区の柱に据えていきたい。それとともに、子どもたちのホームステイをはじめ、文化交流、スポーツ交流を続け、将来は経済交流に繋げていきたい。

三角島原フェリーについて

問 最近の原油価格の高騰により、現在存続が極めて困

る検査が京都大学ではできないということ、12月3日に退院された。京都大学の紹介で、兵庫医大で検査されることになっている。近代医学にしても、アスベスト健康被害の難しさ、治療の難しさを痛感している。

説明会の実施を

問 12月6日豊福校区全住民を対象にアスベスト説明会を実施された。特に浦川内、久具、曲野等の住民にも説明会をお願いしたい。

難な状況にある。もし廃止になれば港としての機能さえなくなり、最悪の場合はJR三角線の存続に影響を与えかねない。宇城市としてどのような支援を考えているか。

市長 三角島原フェリーが廃止となれば、地域の均衡ある発展においても打撃を受けることは必死と思われる。難題であるが現在模索しているまちづくり交付金の活用を含め、他に方策はないか関係機関と連携しながら、存続へ向け一杯の努力を続けていく。

対策委員長 健康管理システムに登録している松橋町4校区ごとに管理している方の率を見た場合、豊福約48%、当尾約33%になっている。当尾地区を対象に説明会を熊本南病院の先生と調整しながら開催したい。

問 松橋町の健康管理システムは、厚労省・熊本県も大変評価している。モデル地区になったら、宇城市住民全員が無料で検査が出来る。旧松橋町にアスベスト健康被害として現在1152人登録

イチノの炭そ病対策について

問 現在炭そ病の蔓延により産地存亡の危機に直面している。親株の購入補助等の支援、また、炭そ病の発生原因の解明もJAや県まかせでなく積極的に取り組む必要があると思うが、どのような対策を考えているか。

市長 親株、土壌、育成中の問題を含め、原因を明らかにした上で、対策をJA・県と一体となつて取り組んでいきたい。

されているが、「自分が知らないうちに登録者になっていた」、「自分が登録されているのかどうか」という声がある。豊野も小川も不知火も多い。宇城市住民全員に無料で市独自のアスベスト健康手帳を交付される考えはあるか。

市長 市民のアスベストによる被害を極力少なくすることは行政として当然である。健康立市を目指している市であるので、アスベスト健康手帳の発行に向けて検討させていきたい。